

ハモンド英国外務・英連邦大臣から岸田外務大臣へのメッセージ(仮訳)

2016年6月27日

本年5月の安倍総理の訪英時に、安倍総理が英国のEU残留を支持して下さったことに感謝いたします。

キャメロン首相は、6月24日に、英国は大きな民主主義の活動、おそらく我々の史上最大の活動に参加したと述べました。英国国民はEU離脱に賛成票を投じました。その意思は尊重されなければなりません。

世界中で人々は英国の選択を見ていました。我々は、市場や投資家に、英国経済は基本的に強靱であると改めて保証したいと思います。英国中央銀行は金融市場を安心させるための措置をとっています。

今我々はEU離脱交渉に備えなければなりません。プロセスを進めるに際し、日本を含む我々の全ての主なパートナーや投資家と緊密に協力したいと思います。キャメロン首相が述べたように、EUに居住する英国国民や英国に居住する欧州市民の状況にも、英国国民が旅行し、モノが移動し、サービスが売られるというあり方においても、直ちに変化はないということを理解することが重要です。

日英関係は幅広く深い関係であり続けます。我々は価値を共有しています。貴国のG7議長下において民主主義と法の支配への我々の共通のコミットメントが示されました。我々の繁栄は、我々が協力すればより大きくなります。私は、特に日本の投資家が英国経済において果たす巨大な役割を認識し、支持しています。また、我々の安全保障問題における協力によって、我々はより安全でいられます。我々は、今秋のタイフーン戦闘機の訪日により、我々の安全保障パートナーシップの深さを対外的に示すことを楽しみにしています。

先週の後でも変わらないことがあります。英国は常に世界のステージで繁栄し続けるということです。我々は国連安保理の一員であり、NATOの一員であり、G7とG20の一員です。日本を含むパートナーと共に平和と繁栄のために協力する中で、我々の声は常に重要であり、英国は引き続き国際社会で影響力を有し、世界のステージにおいて外に向かっていくパワーであり続けます。